

貴重な現場を体験

インターンシップ・学外実習

2面

〔第28回 紅葉祭〕

コロナ禍乗り越え2年ぶりに開催

4面

高校生英語スピーチコンテスト

3面

編集部では表紙を飾る写真を募集しています! 投稿方法は nuischannel@nouis.ac.jp までお問い合わせください。

CONTENTS

2・3面 教員の活動

3面 大光銀行と連携協定
湧源

4面 海外研修レポート



Facebookページ
<https://www.facebook.com/nuis.face>



Instagram



Twitter
[@nuis_nabbit](https://twitter.com/nuis_nabbit)



YouTube
公式
チャンネル

私は8月30日から9月3日までの5日間、一般社団法人新潟県経営者協会にインターンシップに行きました。新潟県経営者協会では、電話対応をはじめ、セミナーの準備などの一般業務を行いました。

アクシアル リテイリング



情報システム学科 3年 島垣 光

私は8月30日から9月3日までの5日間、アクシアルリテイリング株式会社でのインターンシップに参加しました。今回参加したインターンシップは、1日目と5日目は本部で実習を行い、2日目から3日間は自宅近くの店舗で実習を行いました。初日のガイダンスや配達センターの見学から始まり、実店舗で店員としての勤務、そして最終日の商品開発部の方からのお話や座談会など、とても充実した内容でした。

今回のインターンシップを通じて数多くの経験や学びを得ることができましたが、特に私が学び、

感じたのは、お客様の声を大切にすることです。例えば一時的に売り場にない商品があった時、

お客様から「ここにあつた商品はもうありませんか」とお声をいただきました。この件ではバックヤードに在庫がないため、お客様に他の商品を提案する形になりましたが、お客様が求められていてる物を常にくみ取つて反映させること

ができます。

また最終日に行われた商品開発部の方からのお話や座談会では、ナショナルブランドにはない

得た経験や学びは、今後

も続く就職活動やそれ以外の場でも生かしていきたいと思います。

プレゼンに挑戦・消費者の声を聴く／貴重な現場を体験

私は8月30日から9月3日までの5日間、アクシアルリテイリング株式会社でのインターンシップに参加しました。今回参加したインターンシップは、1日目と5日目は本部で実習を行い、2日目から3日間は自宅近くの店舗で実習を行いました。初日のガイダンスや配達センターの見学から始まり、実店舗で店員としての勤務、そして最終日の商品開発部の方からのお話や座談会など、とても充実した内容でした。

今回のインターンシップを通じて数多くの経験や学びを得ることができました。例え

その中でも、特に強く印象に残っているのは、出された課題について調査し、プレゼンテーションを行うという調査・相談業務です。今回出された課題は、新潟県男女共同参画計画の策定についての

新潟県経営者協会



国際文化学科 3年 津村 和楓

本格的なプレゼンテーションは、初めてだった。当日は徳武専務理事と佐藤事務局長に向け、プレゼンテーションを行い、講評をいただきました。全体会としてよく伝わりましたが、「一つの意見と公平」の違いについて新潟県の視点から考えたほうがいいとのアドバイスをいただきました。また、グラフや図で使用した言葉の表現が、統一されていました。普段学内では

いないとのご指摘もいたしました。普段学内では、発表の時間を迎えます。発表の時間を迎えることなく使用しておらず、今後は意識して取り組みたいと思いました。今回の新潟県経営者協会でのインターンシップでは、一般業務だけでなく、社会人としての心構えはもとより立ち居振る舞いやマナーについて教えていただき、将来自身の具体的な働くイメージを持つことができました。これらの学んだことについて、今後の就職活動に生かしていくたいと思います。

大会（オンライン）

藤本 直生（国際文化学科・准教授）

（2021年9月24日）「イギリスの結婚式と最近の結婚事情」ほのぼのカフェ（地域の茶の間）（新潟市立五十嵐中学校）

吉澤 文寿（国際文化学科・教授）

（2021年6月27日）「日韓会談反対運動に関する日常史的研究 一日本朝鮮研究所事務局長の日記を通して（1946年8月から1950年3月まで）」在日朝鮮人運動史研究会関東部会（東京都新宿区）

（2021年5月12日）「サンフランシスコ講和条約と『戦後日韓関係』の原点ー【1965年体制】をめぐる考察ー」東北亞歴史財団（韓国）サンフランシスコ講和条約70周年国際学術会議（同財団大会議室・オンライン参加）

（2021年5月13日）「未来日韓文化財専門家育成のための方案模索」国外所在文化財財団（韓国）第10回日韓文化財専門家セミナー（ミレニアムヒルトンソウル・オンライン参加）

瀬戸 裕之（国際文化学科・准教授）

（2021年7月31日）令和3年度新潟市民大学「つながりから見えるアジアの姿と未来」第5回各論5「ラオス 語り継ぐ戦争の記憶～新潟（長岡）との比較から～」（新潟市生涯学習センター クロスバルにいがた）

藤瀬 武彦（経営学科・教授）

（2021年9月9日）「一般男女大学生におけるフリーウエイト運動時の酸素消費量及び運動効率 -70%1RM強度でのベンチプレス及びパラレルスクワットにおいて-」日本体育・スポーツ・健康学会第71回大会（筑波大学・オンライン）

藤田 美幸（経営学科・准教授）

（2021年6月26・27日）「ICTによる健康行動変容の検討 一リングフィットアドベンチャーを用いた消費者行動の事例ー」日本情報経営学会第81回全国大会（オンライン）

（2021年7月10・11日）「covid19拡大時の活動自粛による大学生の健康・スポーツ活動に及ぼす影響 一セルフ・エフィカシーと刺激の関連性に着目してー」日本スポーツ産業学会 第30回

高校生英語スピーチコンテスト



最優秀賞に輝いた 堀井さんのスピーチ

昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大が収束しない中、多くのイベントが中止や遠隔での開催となり、県内の高

ストは、高校で英語を学ぶ若者が世界中の異文化や諸問題に対する関心を高め、英語学習充実の一助となることを目的に、本学が主催して毎年行われるイベ

最優秀賞に堀井映希さん（新潟明訓高2年）

校で染揮校る校

社会

大光銀行と連携協定



7月15日に大光銀行と包括連携協定を締結し、わが地域社会の持続可能な発展に寄与することを目的に寄与することを目的に、行の石田幸雄頭取をはじめ4名の関係者が来学され、包括連携協定書の調印式を執り行いました。

大光銀行は県内でも有数の金融機関であり、今までも持続可能な社会の形成に向けた

環境保全テーマに ワークショップ開催へ

は、本学が掲げている「地域と共に生き、地域と共に歩み続ける」という設立理念と合致していることから、ともに新潟のために取り組んでいくことで合意しました。具体的な取り組みとしては、農業分野で「ビニールやプラスチック等の削減」などに関したワークショップを、10～11月ころの開催を目指して現在調整を続けています。今後は本学と大光銀行が、互いに保持している様々な知識的財産や人的資源などを双方が協力して有效地に活用することで、新潟の地域産業・地域社会の持続的な発展につながる活動を続けていく予定です。

入試委員長 白井陽一郎

人文社会系の講義には、いくつかのタイプがある。ひとつは、誰が教えても内容に変わりなく、その分野の教科書的事項を過不足なく学生に提示するタイプである。この授業スタイルをつまらないと揶揄する教員がどの大学にもいる。その教員による講義がふたつめのタイプだ。このタイプでは教員自らの主張が真理として語られ、往々にして政治的論争点が授業の目玉となる。最後に、自分の研究範囲に限定された事項だけを淡々と語るタイプの講義がある。社会がどう動こうが、教員が自らの守備範囲を出ることはない。

地域社会の持続的発展を目指して

活動だけでなく、環境対策を実施している取引先への支援をはじめ、様々な環境保全活

湧源ゆうげん

編集後記に代えて

教員の活動（本人申告による）

1) 研究論文・図書

矢口 裕子(国際文化学科・教授)
・(2021年6月) "Anais Nin's Paris"

- 吉澤 文春(国際文化学科・教授)
"The English Version of *Living in the Rose* (... and rose-suiseisha)" (141頁)

・(2021年9月) 編者「はじめに」
ローチ』(280頁)

2) 学会・研究会・講演会

- 今井 裕紀(経営学科・講師)
(2021年8月18日・19日)「キャリア目標奉公を今しなじむ核的自己評価と抑うつの関連」経営

行動科学学会 第24回年次大会（関西大学・オンライン）

内田 亨(経営学科・教授)

- ・(2021年6月13日)「水産養殖事業に関する経営・情報学の適用可能性」経営情報学会 2021年度年次大会ポスター発表(オンライン)
 - ・(2021年6月26日)「水産加工企業の顧客価値創造：フランス企業の事例を通して」日本情報経営学会 第81回全国大会(東京経済大学・オンライン)

佐藤 若菜(国際文化学科・准教授)

- ・(2021年7月4日)「機械刺繡は衣装製作に何をもたらしたのか:中国貴州省ミャオ族の事例から」国立民族学博物館共同研究会「伝統染織品の生産と消費:文化遺産化・観光化によるローカルな意味の変容をめぐって」(国立民族学博物館・オンライン)

エクス・アン・プロヴァンス政治学院

—経営学科 教授 内田 亨

フランスの首都パリから 800キロ南、地中海から は30キロ内陸に入ったところのエクス・アン・プロヴァンス政治学院がある。同校の前身は1872年に始



海外研修レポート

政治学院正面(18世紀の建物)

私が到着した時は、すでに遠隔授業になつており、罰金を伴う21時以降の外出禁止令も行わ

ピークを付けた。2021年4月にも3度目のロックダウンが1カ月ほどあり、フィールドワークは困難を極めた。

私はなるべく食料品購入

に危険が身近であった。
私の研究テーマは、いくつかあるが、中でも「水産養殖事業のグローバルビジネスの構築」(日本学術振興会科学研究費)と「地方

クダウンの合間に縫つてインターネットによる学会発表を行つた。

職員の皆様、エクス・アン・プロヴァンス政治学院、ホームステイ先のご家族、調査協力をしてくださった方々に深く感謝を申し上げたい。

30日からロックダウンとなり、12月15日に一部解除された。この間、連日1日の感染者数が2万人を超えており(フランスの人口は日本約半分である)、11月7日には8万6852人の

ための外出をしなくてもよいように、1日3食付きのホームステイを選んだ。しかし、ステイ先の家の学生が濃厚接触者となつたり、インタビュー調査を受けてくれた方が新型コロナウイルスに感染したりと常

を推進し、ロック

行動制限下で続けた調査研究



インタビュー先の方と

第28回 紅翔祭



コロナ禍乗り越え2年ぶりに開催

第28回紅翔祭(10月2、3日)

した。

これまで経験したことのない感染防止対策を検討し、前日まで何度も確認しながら準備をしました。

今年度は、例年と比べてかなり小規模だったため、物足りなく感じた人や、そもそも開催自体に批判的だった人も多かつたと思います。

でもいたなら、とても嬉しく感じます。来年度以降、新型コロナウイルス感染症の懸念が消え、例年以上に盛り上がる紅翔祭を開催できる日が来ることを願っています。



最後に、協力してくださった実行委員、教職員の方々、そして来場者の皆様に心から感謝いたしました。本当に

は、新型コロナウイルス感染症の懸念がある中、約500人を超える方のご来場いただき、無事に2日間の日程を終えることができました。

今年度の紅翔祭は、新型コロナウイルス感染症の影響で社会状況が大きく変化してから初の"対面"での開催ということもあり、感染症対策には特に力を入れる必要があり

ました。学内の人間に限定せず、地域の人たちも参加できる開催に向けて、実行委員を中心に、

フエアトレードCafe・ビンゴ大会・お茶会を満喫

じます。一方で、このような状況でも、模擬店をまわる家族連

ができた、地域の人たちと共に楽しめることができたという、前向きな気持ちになれた人が一人

(実行委員長 渡邊 純音)

ができた、地域の人たちと共にありましたが、本当に

にありがとうございました。

実行委員、教職員の方々、そして来場者の皆様に心から感謝いたしました。本当に